



学校だより

まきの木

特別号

平成29年10月6日

堀津小学校

▼学校HP



【学校教育目標】よく考え あたたかい心で伝え合い たくましくやりきる子

1 学校教育目標について

平成29年度は、学校教育目標「よく考え、あたたかい心で伝え合い たくましくやりきる子」を掲げて次のことを重点として取り組んでおります。

- (1) **確かな思考力・判断力・表現力と豊かな心**を育みます。
そのために 「**考えを伝え合い深める**」ことと「**あたたかい心で関わり合う**」ことを大切に指導します。
- (2) **たくましい体力・健康と心**を育みます。
そのために、「**挑戦しやりぬく**」ことと「**健康安全を自己管理する**」ことを大切に指導します。

2 進捗状況について

- (1) 「確かな思考力・判断力・表現力と豊かな心」を育む取り組み

- ◎学力育成の基本は、毎日の「**授業**」と考えています。「個人追究の時間」と「仲間と協力して学ぶ時間」をバランスよく構成して、「**知識や技能の習得**」と「**考えて表現する力の育成**」に努めています。
- ◎学力の定着につなぐため、家庭学習の習慣化にも取り組んでいます。**学習計画を位置づけた生活ノート**に変更したり、学期ごとに計算や漢字の力が身についているかどうかを見届ける「**かがやき名人テスト**」を実施したりしているほか、子どもたちが自主的に取り組む「**チャレンジ算数プリント**」コーナーも昨年度に継続して実施しています。4月に実施した今年度の**全国学力学習状況調査**では、国や県の平均正答率を上回る結果となっています。
- ◎児童会では「**堀津宣言**」の**取り組み**を継続して行い、明るい挨拶・「〇〇さん」付けの呼び方・「ありがとう・ごめんなさい」・「暴力はダメ」などの呼びかけを通して、いじめのない学校づくりに努めています。
- ◎委員会活動を**前後期制**にして、いろいろな役割を体験できるようにし、リーダーシップやフォローシップを学ぶ機会を増やしています。また、学校生活で起こる問題を自分たちで考え、解決していくことを重視した結果、図書委員会の読み聞かせ活動や体育委員会のリフティング大会など、**委員会活動の内容に変化**が見られるようになりました。
- ◎自ら読書傾向に気づけるように「**読書カード**」に借りた本の名前などを記録しています。すでに2枚目、3枚目を利用している子もいます。
- ◎緊急地震速報を聞いたら、身のまわりの「落ちてくるもの」「倒れてくるもの」「移動してくるもの」からどのように身を守るかを自ら考えて行動する**シェイクアウト訓練を毎月1回実施**しています。9月からは、予告をしないで実施することも始めました。
- ◎「**火曜日はカン曜日**」をはじめ、日常的にボランティア活動と呼びかけています。運動会直前にも土運びや土のう作りのボランティアと呼びかけたところ、40名から50名の子どもたちが進んで活動しました。



▲仲間遊びのルールを決める話し合い



▲1回1分間のシェイクアウト訓練



▲土運びボランティア



▲夏休みの図書館日



▲ふるさと先生による畑づくり指導



▲計算かがやき名人テスト

(2) 「たくましい体力・健康と心」を育む取り組み

◎「やりきる心や態度」を身につけるために各教室には182名の児童が（こうなりたい!）という願いを書き表した「**やりきり宣言カード**」が掲示されています。願いを達成したことが認められると、校長から全校放送で紹介され、校長手作りのメダルを贈っています。（うんていを渡りきる）（プールで2.5m泳ぐ）（計算ドリルを2回くり返す）などその実現に向けてひたむきに取り組んでいます。

◎児童の成長段階に応じた体力づくりにも取り組んでいます。中心は体育の授業ですが、「外遊び」は運動の習慣を身に付けバランス感覚や俊敏性などを高めるよい機会です。一昨年度から、体に当たってもあまり痛くない**やわらかなドッジボール**を補充し、新体力テストにおいても「投げること」について一定の成果が見られました。

◎20分休みの始まりには年間を通して「**3分間走**」を行います。また、冬場の運動として「かけ足・持久走」に取り組んでいます。実施に当たっては、学習指導要領に基づいて児童一人一人の体力に応じて無理なく楽なペースで走り続けられるように順位を競うのではなく自分のペースで一定の時間楽しく走ることが重視されています。昨年度に引き続き**岐阜県トップアスリート派遣事業**により、**岐阜経済大学陸上競技部の皆さん**に走り方のコツを教えていただきました。10月末にも同事業により**NPO総合体操クラブの皆さん**から「器械体操」を教えていただく予定です。

◎保護者の皆様にもご協力をいただいた**夏休みプール**を計**13回開催**できました。**1回平均120名が登校**しました。また、夏休み後半の生活リズムを整えようと堀津小PTAの皆様や堀津子ども会育成会の皆様のご協力により、**ラジオ体操や夏休みプールをお盆過ぎにも実施**することができました。

◎保護者の皆様にもご協力いただき、**生活リズム点検を毎学期行う**ようにしました。自分自身の生活リズムを見直す機会となっています。今年度は特にテレビやゲーム、スマホなどを「メディア」としてまとめ、「メディアとの関わり方」について学ぶ機会を増やしています。



▲夏休みプールに一日120人



▲外遊びの充実につながる体育委員会の取組



▲8月末にもラジオ体操を実施



▲岐阜県トップアスリート派遣事業



▲羽島市消防本部によるジュニア救命講習



▲歯科衛生士による歯科保健指導